株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田3-14-13 高輪ミューズビル
修理センター：〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2500

お客様相談センター	ナビダイヤル® **0570-077772**	受付時間：月～金 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）
部品注文センター	ナビダイヤル® **0570-086072**	受付時間：月～金 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

※全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

*PHS、一部のIP電話など、ナビダイヤルをご利用できない場合は、誠に恐れ入りますが、こちらにお掛けください。 **03-5789-1760**

Ref.NC00021541

CM111*

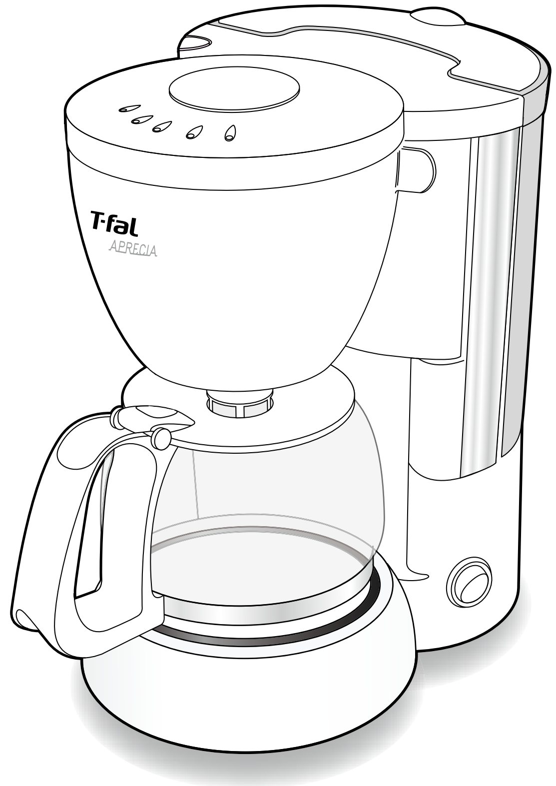
取扱説明書

T-fal®

ティファール　コーヒーメーカー

APRECIA

アプレシア



●お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
●読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

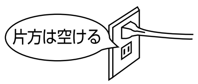
安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告　誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

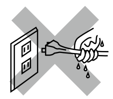
必ずお守りください

定格15A·交流100Vのコンセントを単独で使用してください。
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。
●延長コードも定格15A のものを単独でお使いください。



異常時（こげ臭い、発煙など）は、直ちにプラグを抜き、使用を停止してください。
●ショートや発火する恐れがありますので、弊社お客様相談センターまでご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。
●感電の原因になります。



お取り扱い

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理·改善は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをすることがあります。●修理は弊社お客様相談センターにご相談ください。

コーヒーメーカー本体を水に浸さないでください。ショート·感電のおそれがあります。

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わないでください。やけど·感電·けがをするおそれがあります。

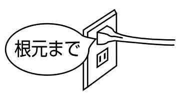
水タンクには、満水ライン(maxi)以上の水を入れないでください。やけど·感電·けがをするおそれがあります。

ポットを直火(ガス台など)にかけたり、電気ヒーター、電磁調理プレート、電子レンジで使用しないでください。火災の原因になります。

電源・コード

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
●プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全な場合、感電·発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ·緩んだコンセントは使わないでください。



コード·電源プラグを破損するようなことはしないでください。
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電·ショート·火災の原因になります。
●コード·プラグの修理は、弊社お客様相談センターにご相談ください。

絵表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が表記されています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が表記されています。

⚠注意　誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性が想定される内容です。

お取り扱い

不安定な場所や熱に弱い敷物の上やカーテン等可燃物の近くで使わないでください。
火災の原因になります。
●じゅうたん·畳·ビニールシート·樹脂などの上で使わないでください。

ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使わないでください。
本体のプラスチック部分が熱で損傷することがあります。

壁や家具の近くで使わないでください。蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

コンセントにプラグを差し込んでいるときは、コードをひっかけないよう気をつけてください。
本体が落下し、やけど、けがをするおそれがあります。

水タンクには水以外のものは入れないでください。故障や汚れの原因になります。

コーヒー抽出中にポットをはずしたり、ポットなしでコーヒーを抽出しないでください。
コーヒーがこぼれ、やけどの原因になります。

ポットを本体にセットしたまま、本体を動かさないでください。やけどや破損の原因になります。

コーヒー抽出中、保温中は本体を動かさないでください。やけどの原因になります。

保温以外の目的で水タンクが空の状態で、電源を入れないでください。故障、火災の原因になります。

コーヒー抽出中は、フィルターバスケットを開けないでください。
蒸気が吹き出したり、コーヒーがあふれたりして、やけどの原因になります。

使用中や使用後しばらくは、蒸気口、湯出口、フィルターバスケット、しずくもれ防止キャップ、保温プレートなどの高温部に触れないでください。やけどの原因になります。

お手入れは各部分が十分に冷えてからおこなってください。熱いうちに高温部に触れると、やけどの原因になります。

ポットはガラス製品です。落としたり、固いものにぶつけたりしないでください。ガラスが割れてけがの原因になります。

ポットが熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、ぬれた場所に置かないでください。
ポットが割れるおそれがあり、けがの原因になります。

続けてコーヒーを作る場合は、一度本体の電源をオフにしてから10分以上待ってください。
抽出後、本体が熱いうちに水を注ぐと、蒸気や熱湯が吹き出し、やけどの原因になります。

付属のポット以外は使用しないでください。お湯があふれるなど、やけどの原因になります。

抽出中は蒸気口をふきんなどでふさがないでください。故障の原因になります。

他の電気機器にコーヒーメーカーの蒸気が当たる場所では使用しないでください。
蒸気が当たると、電気機器の火災·故障·変色·変形の原因になります。

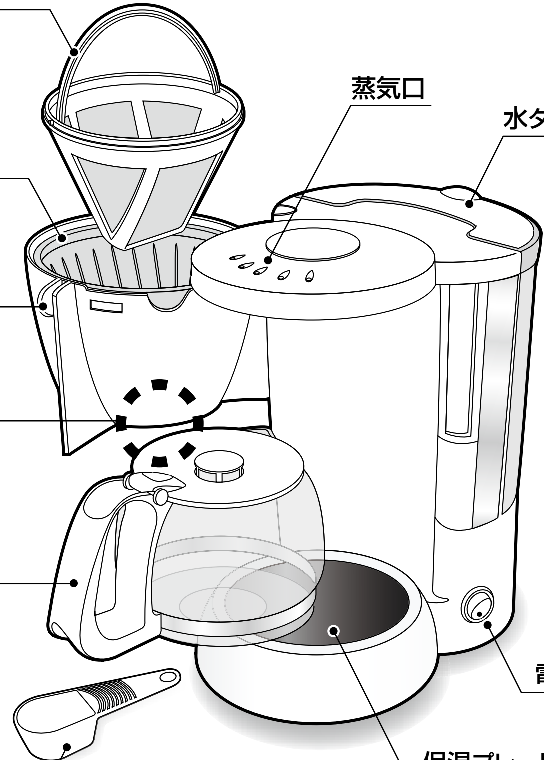
本製品は一般家庭用です。通常のご使用以外の目的に使われたり、業務用としてお使いになるのはおやめください。

電源・コード

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電·漏電火災の原因になります。

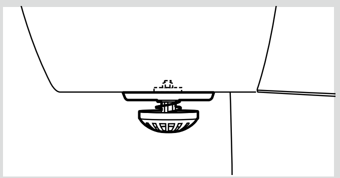
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

各部の名称



しずくもれ防止キャップ

ポットを本体からはずすと、フィルターバスケットからコーヒーが落ちないようにキャップが閉まります。



ご使用の前に

初めてお使いになるときは

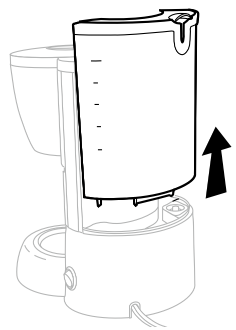
水タンク、フィルターホルダー、フィルターバスケット、ペーパーレスフィルター、ポット、計量スプーンを本体から取りはずし、温水と洗剤で洗浄します。
よくすすいだ後、再び取り付けます。

■ 各部品の取りはずし方・取り付け方

水タンク

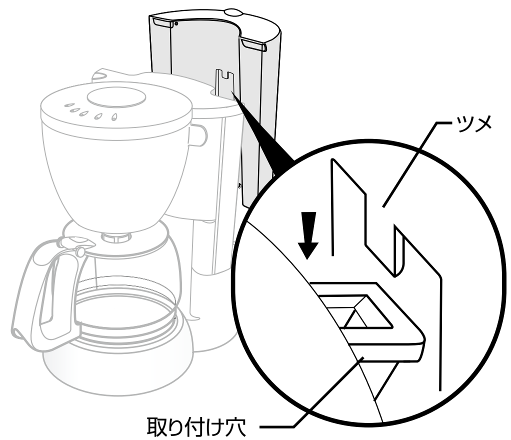
取りはずし方

水タンクを上に持ち上げると、取りはずすことができます。



取り付け方

水タンクのツメを本体の取り付け穴に差し込み、しっかりと奥まで押し込みます。



ご注意

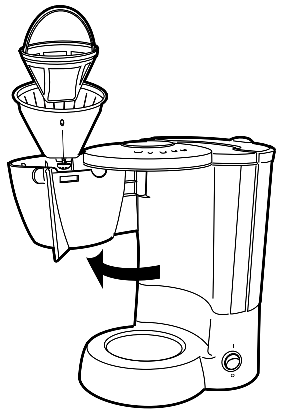
水タンクが奥までしっかりと入ってないと、水が漏れ、故障の原因となります。

ご使用の前に

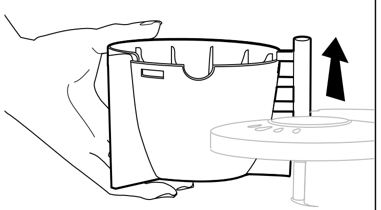
フィルターホルダー・フィルターバスケット・ペーパーレスフィルター・ポット

取りはずし方

1 フィルターバスケットを時計回りに回して開け、フィルターホルダー、ペーパーレスフィルターを取りはずします。

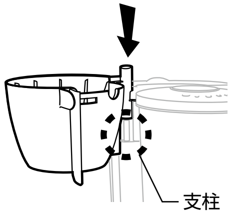


2 本体をおさえながらフィルターバスケットを上に持ち上げ、本体の支柱から取りはずします。

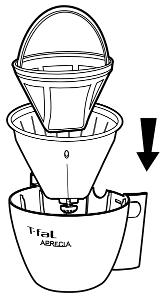


取り付け方

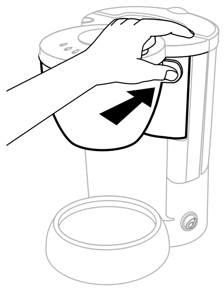
1 フィルターバスケットの取り付け穴に本体の支柱を差し込みます。



2 フィルターバスケットにフィルターホルダーとペーパーレスフィルターを入れます。



3 フィルターバスケットを閉じ、手ごたえのあるところまでフィルターバスケットの取っ手を押し込みます。



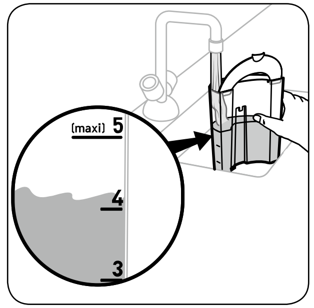
コーヒーの作り方

1 水タンクに水を入れます。

①水タンクを本体からはずします。

②水タンクの目盛りを目安にして、作るコーヒーの量の水を入れます。目盛りの数字が、コーヒーカップの杯数に対応しています。
本製品では、コーヒーカップ1杯を約120mlとしています。

③水の入った水タンクを本体に取り付けます。



2 コーヒー粉を入れます。

①フィルターバスケットを開きます。

②ペーパーレスフィルターまたは、市販のペーパーフィルター(サイズ:1×2または102)をフィルターホルダーに入れます。

お知らせ
市販のペーパーフィルターを使用する場合は、
付属のペーパーレスフィルターは使用しません。

③付属の計量スプーンでコーヒー粉を入れます。コーヒー粉の量の目安は、お使いになるコーヒー粉の使用方法にしたがってください。本製品はコーヒーカップ1杯を約120mlで抽出します。

ペーパーレスフィルターを使用する場合は、フィルター内側にあるMAXのラインを超えてコーヒー粉を入れないでください。

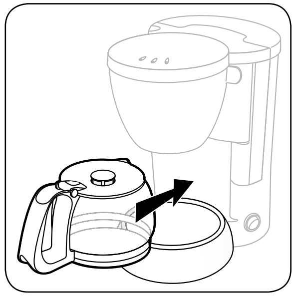
お知らせ
付属の計量スプーンは、すり切りで粉の量が約6gになります(コーヒー粉の種類により、若干重さが異なります)。



3 フィルターバスケットを閉じ、手ごたえのあるところまでフィルターバスケットの取っ手を押し込みます。

コーヒーの作り方

4 ポットを保温プレートの上にセットします。
ポットをうまくセットできない場合は、フィルターバスケットがしっかりと閉じているか確認してください。

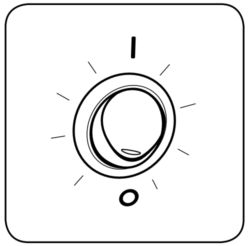


ご注意

ポットはふたをして保温プレートの上に確実にセットしてください。 正しくセットされていないと、 しずくもれ防止キャップが開かず、フィルターバスケットからコーヒーがあふれるおそれがあります。

5 電源プラグをコンセントに差し込みます。

6 本体電源スイッチの｜側を押し、本体の電源をオンにします。
パイロットランプが点灯し、 コーヒーの抽出が始まります。



ご注意

- コーヒーを抽出している間は、フィルターバスケットを開けないでください。 蒸気が吹き出し、やけどの原因になります。
- コーヒーを抽出している間は、本体からポットをはずさないでください。フィルターバスケットからコーヒーがあふれるおそれがあります。

7 抽出が終わったら、 コーヒーを注ぎます。

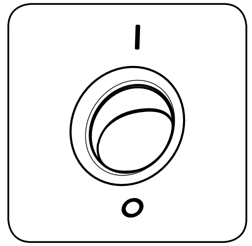


アイスコーヒーを作る場合

グラスに8分目まで氷を入れ、コーヒーを注ぎます。

コーヒーの作り方

8 保温をしない場合は、本体電源スイッチの○側を押し、電源をオフにしたあと、電源プラグをコンセントから抜きます。



ご注意

連続してコーヒーを作る場合は、一度電源をオフにしてから、10分以上お待ちください。
本体が熱いうちに水タンクに給水すると、蒸気が吹き出し、やけどの原因になります。

コーヒーを保温するときは…

抽出が終わった後、電源をオンにしたままにすると、コーヒーが保温されます。
長時間保温すると、風味が損なわれますので、早めにお召し上がりください。
また、使用後は必ず電源をオフにしてください。

ご注意

本体電源スイッチをオンにしたままの場合、加熱･保温状態が続きますので、ご注意ください。

ミネラルウォーターを使う場合は…

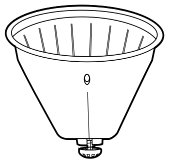
ミネラル成分により、コーヒーメーカーに水あかが付着しやすくなりますので、こまめにお手入れをしてください。

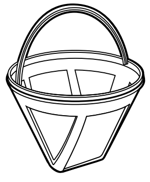
お手入れ

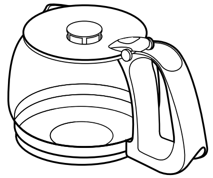
使用後のお手入れ

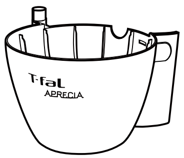
フィルターホルダー・フィルターバスケット・ペーパーレスフィルター・ポット

本体から取りはずし、温水と洗剤で洗浄します。
洗浄後、よくすすいで乾燥させてください。


フィルターホルダー


ペーパーレスフィルター


ポット


フィルターバスケット

お知らせ

コーヒーを抽出すると、フィルター部やプラスチック部が着色されることがあります。

しずくもれ防止キャップ

フィルターホルダーに水を貯め、しずくもれ防止キャップを数回押し上げ、キャップにつまったコーヒー粉などを洗い流します。

本体

電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めるのを待ってから、柔らかい布で拭いてください。頑固な汚れには濡らした布に中性洗剤を含ませてから拭きとってください。

ご注意

●故障の原因になりますので、コーヒーメーカー本体を水につけることは絶対におやめください。
●磨き粉や金属タワシ、漂白剤などを使うと傷がついたり、変色するおそれがありますので、使用しないでください。
●フィルターホルダーには小さな部品(バネ、パッキンなど)がありますので、洗い流さないようご注意ください。

お手入れ

水あかを落とす

約40回のご使用ごとに水あかを除去するお手入れをすると、長く製品をお使いいただくことができます。

1 水タンクに目盛り5までの水と9gのクエン酸を入れてかき混ぜます。
2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。
3 水タンク内の水が目盛り4まで減り、ポットにコーヒー1杯分のお湯がたまったら、電源をオフにします。
4 1時間放置します。
5 再び電源を入れ、水タンク内のクエン酸溶液が空になるまで待ちます。
6 保温プレートが十分に冷めたら、ポットの湯を捨て、タンクとポットを水で洗います。
7 水のみで2～3回ドリップ(水のみで抽出)します。

お知らせ

クエン酸は柑橘類に多く含まれ、食品添加物にも使用されていますので、衛生上無害です。

故障かなと思ったら

●抽出が開始されない	・コンセントに電源プラグが入っていますか? ・本体の電源はオンになっていますか? ・水タンクに水は入っていますか? ・水タンクは正しくセットされていますか?
●ポットにコーヒーが出てこない ●コーヒーがあふれる	・ポットは正しくセットされていますか? ・フィルターバスケットは正しくセットされていますか? ・水タンクに水を入れすぎていませんか?maxiのライン以上に水を入れないでください。 ・コーヒー粉が細かすぎていませんか?細挽き粉を使用すると、フィルターが目づまりを起こすことがあります。
●抽出に時間がかかるようになった	・お手入れをして、水あかを取り除いてください。

製品仕様

製品名	ティファール コーヒーメーカー アプレシア
定格電圧	100V
重量(全体)	約1.28kg
定格消費電力	600W
サイズ(全体 幅×奥行き×高さ)	22.0cm×17.5cm×26.5cm
タンク容量	0.6L

※ 仕様・デザイン・価格等は変更になることがありますのでご了承ください。

Made in China

株式会社 グループセブ ジャパン

本社 ：〒141-0022 東京都品川区東五反田3-14-13 高輪ミューズビル
修理センター ：〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2500

お客様相談センター ナビダイヤル® 0570-077772
受付時間：月～金 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

部品注文センター ナビダイヤル® 0570-086072
受付時間：月～金 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

＊PHS、一部のIP電話など、ナビダイヤルをご利用できない場合は、誠に恐れ入りますが、こちらにお掛けください。 03-5789-1760

MEMO